

校長室だより 第4号

2021.1.5

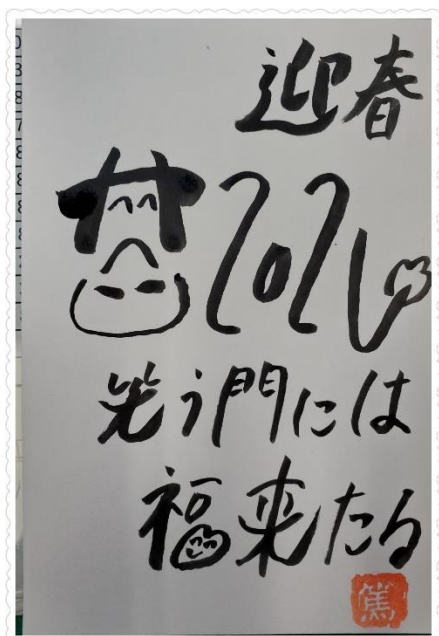
「豊かな人間性を持ちたくましく生き抜くとともに社会に貢献する生徒」

「継続は力なり」

「だれもがきてよかったと思える」野村中学校

2021年スタート

どんな一年にするか



新年があけて、五日経ちました。改めて、みなさんあけましておめでとうございます。3学期始業式、スクリーンでみんなに見せた先生からの年賀状を載せました。

コロナの影響で、初詣に行った人も少なかったと思います。先生も、31日に、令和2年の破魔矢を返納し、令和3年、丑年の破魔矢を頂き、お祈りをしてきました。そんな中ですが、始業式でも話をしたように新年にちなみ神社のおみくじの大吉で話をしました。大吉を引いたから今年が良い年になると思っていたら帰り道、転んでしまっただけがをしました。「大吉を引いたのにけがをしまっただけでもないじゃないか」でも別の考え方や見方をすれば「大吉を引いたからこの程度のけがです

んだ」と思えるか。自分自身の受け止めで腹立たしさが変わり、心に余裕ができてきます。自分自身の行為は他人の責任にするのではなく自分で受け入れなければなりません。でもポジティブに受けとるかで変わってくることはたくさんあると思います。何事もポジティブなものも見方、考え方をすることは難しい時もありますが、心に余裕を持つ考え方を身に着ければ、色々な人も、思いやれ、良い一年が過ごせるのではないのでしょうか。そのような力を一人一人がつけていくことで「だれもがきてよかった」と思える野村中学校にもっとなっていくと先生は考えています。

みんなにとって、よい一年でありますように。